



第59号  
令和6年6月13日

団長統率方針  
**一致団結**  
団長要望事項  
心身を鍛え、  
技能を磨け

駐屯地司令  
要望事項  
頼もき  
自衛隊員にして、  
良き市民たれ



web site

# 立派な自衛官となるため踏み出した第一歩

中部方面混成団（団長 一等陸佐 野崎 英二）は、令和6年4月5日（金）豊川駐屯地、7日（日）松山駐屯地、8日（月）大津駐屯地、それぞれの駐屯地において一般曹候補生の入隊式を挙行了した。

入隊式に臨んだ一般曹候補生は、着隊してから約1週間にもかかわらず節度のある動作、早くも凛々しい姿を披露した。

団長 野崎1佐は「中部方面混成団長として、本教育にあたり諸官等に「心身を鍛え、技能を磨け」を要望します。我々が任務を遂行するに際しては、雨風を問わず、灼熱の夏の日も凍える冬の夜も関係なく、山の中、瓦礫の中、濁流の中であろうとも行動することが求められます。いかなる状況においても任務を完遂するため、自衛官としての基礎を身に付けてほしいと思います。」と訓示した。

新隊員たちは、約3か月行われるこの教育で、自衛官としての基本的な知識・技能を修得し、仲間とともに切磋琢磨し立派な自衛官になるため日々訓練に励みます。



## ～着隊から入隊まで～



着 隊



被服採寸



食 事



裁 縫



宣 誓



基本教練



被服交付



ベットメイキング



公共場所の清掃

新隊員たちは、駐屯地に到着してから入隊式を迎えるまでの約1週間、自衛官になるための最初の準備をします。それは、制服などに階級章を縫い付けたり、敬礼や行進などの動作を学ぶことです。ほとんどの新隊員が寝食を共にする団体生活が初めてです。

親元を離れ不安な気持ちになりますが、班長の指導や同期同士での励ましあい徐々に生活環境に慣れていき、着隊して1週間とは思えないほどの凛々しい姿で入隊式を迎えます。

## 本格的に訓練開始！！！！



催涙ガス体験



1.2 km行進訓練



歩哨訓練



偽 装



戦闘訓練

# 中部方面混成団創立17周年 大津駐屯地創立65周年



万歳三唱



祝賀会食 鏡割り



中部方面混成団友の会会長  
田中様 挨拶



大津自衛隊協力会会長  
山下様 挨拶

大津駐屯地（団長兼大津駐屯地司令 野崎1佐）は、令和6年4月27日（土）、大津駐屯地において、中部方面混成団創立17周年及び大津駐屯地創立65周年記念行事を挙行了した。

観閲式において野崎1佐は「事に臨んでは危険を顧みず身をもって責務の完遂に努めもつて国民の負託に応える。」この宣誓に違ふことなく、常に国民のために黙々と任務に精励してゆこうと激励するとともに、「国家防衛の志を同じくして、ここ大津の地に集うご縁に感謝し、地域を愛し、信頼に応え、我々の立つ足元から国民の負託に応えて参ります。」と挨拶した。

観閲行進は中部方面音楽隊の演奏に合わせ、観閲部隊指揮官（副団長 伊藤1佐）以下670名、車両26両、航空機2機が参加し、威風堂々とした行進を披露した。

式典後は、中部方面音楽隊による音楽演奏、新隊員278名による自衛隊体操、訓練展示、高機動車体験試乗等が行われ、県内外から来場した多くの人で賑わった。



中部方面音楽隊

訓練展示

新隊員による自衛隊体操

エア一遊具

体験試乗

感謝状贈呈式

## ちびっこ広場

## 各部隊の様子



業務隊



第4陸曹教育隊



混成団本部



第109教育大隊



大津駐屯地（大津駐屯地司令 野崎1佐）は、令和6年5月18日（土）、大津駐屯地において、駐屯地隊員家族の日「ホンモロコ捕り」を行いました。ホンモロコとは、琵琶湖・淀川水系に分布するコイ科の淡水魚であり琵琶湖固有種です。琵琶湖に面している駐屯地ならではのこの行事は、ホンモロコ捕りを実施して隊員及び隊員家族との親睦を深め服务意识向上に資することを目的としています。

参加した子供たちはモロコ捕りや、ちびっこ広場で遊び笑顔でいっぱいでした。天ぷら粉捕獲したホンモロコは七輪で焼いたり、天ぷら粉であげたりと調理方法は様々：今回の試みで行ったこの行事は大盛況に終わりました。

駐屯地隊員家族の日  
「ホンモロコ捕り」

